

特定者間完結型カーボン・オフセット検討会の設置について

1. 検討会設置の背景

「カーボン・オフセット」とは、日常生活や経済活動において避けることができないCO₂の排出について、まずできるだけ排出量が減るよう削減努力を行い、どうしても削減できない排出量を見積り、他の場所でのCO₂の排出削減・吸収活動に投資すること（具体的には、排出削減・吸収プロジェクトの実施に伴う排出削減・吸収量の取得）により、排出されるCO₂を埋め合わせするという考え方である。英国を始め欧州等での取組が活発であり、我が国でも民間、自治体ともに取組が広がっている。

環境省では2007年9月に「カーボン・オフセットのあり方に関する検討会」を立ち上げ、2008年2月に「我が国におけるカーボン・オフセットのあり方について（指針）」（以下「オフセット指針」）をとりまとめた。また、2008年3月より「カーボン・オフセットに用いられるVER（Verified Emission Reduction）の認証基準に関する検討会」（以下、「VER検討会」）において、カーボン・オフセットに用いられるVERのあり方及びその検証・認証方法、VERの信頼性を確保するための仕組み等について検討を進めてきたところである。

2. 検討会の目的

「オフセット指針」においては、特定者間完結型のカーボン・オフセットにかかる排出削減・吸収量について「市民、NPO/NGO、会議・イベントの主催者等が実施する排出削減・吸収活動に伴う排出削減・吸収量について地域の有識者等第三者が確認する手法について、公的機関が具体的な事例を示す必要がある」と規定されている。

本検討会においては、この地方公共団体等における特定者間完結型カーボン・オフセットについて、そのあり方や信頼性を確保するための仕組み等について検討を進める。なお、本検討会は公開で行うこととする。

3. 主な検討事項

日本の特定者間完結型カーボン・オフセットの具体例のレビュー

特定者間完結型カーボン・オフセットの取り組みの信頼性を確保するための仕組み、ガイドンス文書案の検討

4. 検討スケジュール(予定)

第1回検討会 2010年1月25日(月)10:00~12:00開催

第2回検討会 2010年2月26日(金)10:00~12:00開催予定

第3回検討会 2010年3月30日(火)10:00~12:00開催予定

5. 委員構成

平成 21 年度特定者間完結型カーボン・オフセット検討会 委員名簿

(五十音順・敬称略)

氏名	現職名
明日香 壽川	東北大学 東北アジア研究センター 教授
池里政弘	社団法人日本能率協会 地球温暖化対策支援室 室長
一方井誠治	京都大学 経済研究所附属先端政策分析研究センター 教授
宇高史昭	京都市 環境政策局 地球温暖化対策室 計画推進担当課長
小林 紀之	日本大学大学院 法務研究科 教授
末吉 竹二郎	国連環境計画 金融イニシアティブ特別顧問
新美 育文	明治大学法学部教授
信時 正人	横浜市地球温暖化対策事業本部 本部長
武川 丈士	森・濱田松本法律事務所 弁護士